

タキロンシーアイ、研究開発を集約「三田総合研究所」で新事業創出を加速

総合樹脂加工メーカーであるタキロンシーアイ株式会社（代表取締役社長 福田 祐士、以下「タキロンシーアイ」）は、2026年4月に兵庫県三田市に三田総合研究所をオープン、竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。



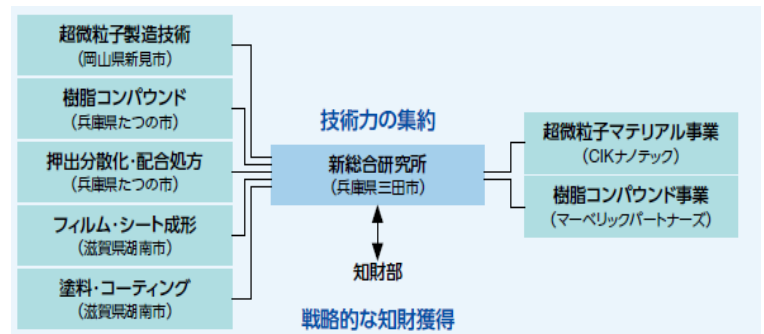
■開所の背景・目的

タキロンシーアイは、2017年に樹脂加工メーカーであるタキロン(株)とシーアイ化成(株)が経営統合し、高い技術力と幅広い製品ラインナップを有する総合樹脂加工メーカーとして新たな一歩を踏み出しました。

これまで、各工場や事業所、グループ会社ごとに最適化された事業構造を築いてまいりましたが、より一層の成長とイノベーション創出を目指し、研究開発機能および新規事業領域を三田総合研究所に集約いたしました。

三田総合研究所の開所により、人的資本の交流を強化し、また大学・研究機関や提携企業の方々と共同試作・試験を行える環境を整備しました。

これにより、専門分野を超えた発想や知見を融合を図り、既存事業での技術力強化にとどまらず、多様な社会課題の解決に貢献する新技術・新材料の創出も目指してまいります。



三田総合研究所に集約する研究開発機能と新事業領域
()は所在地またはグループ会社名

■三田総合研究所 概要

開所日	2026年4月1日
所在地	兵庫県三田市テクノパーク8-1
アクセス	JR 福知山線新三田駅より神姫バスでテクノ西下車 徒歩2分／三田駅よりタクシー
敷地面積	約45,000㎡
延べ床面積(研究所)	約9,000㎡
組織構成	研究開発部 分析開発グループ／表面機能開発グループ／フィルム開発グループ／成形加工開発グループ／ナノ材料開発グループ／事務グループ／マーベリックパートナーズ(株) ほか
人員数	約50～60人

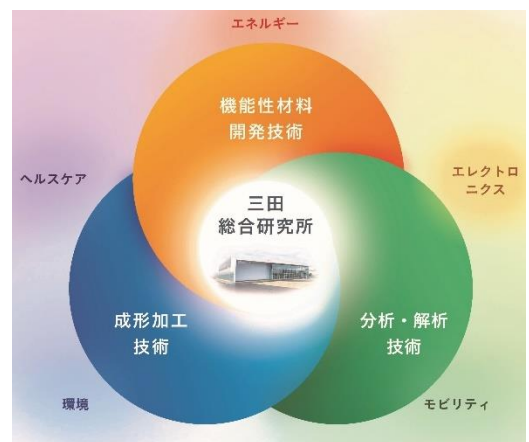
■ 三田総合研究所主要エリア

<p style="text-align: center;">labA3</p>	<p style="text-align: center;">labC2</p>
	
<p>✓ ガラス壁・窓を設けたオープンな空間 ✓ 研究内容による縦割りイメージの払拭、積極的な交流の促進</p>	<p>✓ 超促進耐候性試験機(メタルウェザー)などを使用した分析を行う</p>
<p style="text-align: center;">labE</p>	<p style="text-align: center;">マグネットコア</p>
	
<p>✓ 各種成形加工などの試作を行う</p>	<p>✓ 研究・試作・事務所などの各諸室の中心に配置されたフリースペース ✓ 人材の積極的な交流の場</p>

■ タキロンシーアイの研究開発：展望 — 素材と知の協創で新たな社会基盤を築く —

タキロンシーアイは、創業以来 100 年以上にわたり、樹脂成形加工技術をコア技術として、人々の暮らしと地球環境に対し、責任と役割を果たし続けてきました。

タキロンシーアイは多様な樹脂成形加工技術を有しており、この「成形加工技術」に、長年培ってきた「分析・解析技術」と、「機能性材料開発技術」を掛け合わせたシナジーにより、あらゆる素材の可能性を最大化し、環境、エネルギー、モビリティ、ヘルスケア、エレクトロニクスといった成長領域において、社会課題を解決する新技術・新材料を提供します。



■ タキロンシーアイの研究開発：注カドメイン

タキロンシーアイは、中期経営計画 Go Beyond 2026 において、注力する事業ドメインを選定し研究開発に取り組んでいます。

・研究開発の注カドメインと代表的な開発テーマ例

ドメイン	テーマ	概要
環境	モノマテリアル包装用基材フィルム	ポリエチレンをベースとした単一素材のフィルムにより包装材のリサイクルを実現します。
	低比重シュリンクフィルム	ペットボトルより軽いシュリンクフィルムにより、分離～リサイクルを容易にします。
	脱プラフィルム	バイオマスファイバーを 51%以上配合し、GHG 低減を実現します。
エネルギー	有機薄膜太陽電池(OPV)	有害物質を含まない有機材料から作られる薄く、軽く、曲げられる次世代型太陽電池 OPV ではトップレベルの発電効率を実現します。
モビリティ	OMD 加飾フィルム	自動車塗装の代替、CO ² の大幅削減や意匠性向上を実現します、
	樹脂グレージング	窓ガラスをポリカーボネートに置き換え、軽量化を実現します。
	バスバー・マグネットワイヤ	押出樹脂被覆バスバー・マグネットワイヤの開発により、EV の高性能化に寄与します。
エレクトロニクス	半導体基板材料 ディスプレイ 等	独自の表面処理と分散技術を活用し、電子材料の高機能化を実現します。
ヘルスケア・ メディカル	大学等の研究機関とともに、伸縮性などの力学特性や加工適性を活かした研究開発を推進します。	

■ 竣工式の様子



当社代表取締役社長 福田による玉串奉奠



テープカット



三田市田村市長より感謝状授与

タキロンシーアイは、今後も三田総合研究所を中心に、オープンイノベーションと技術開発をさらに加速させ、持続可能な社会の実現と新たな価値創造に貢献してまいります。

【 リリース内容についてのお問い合わせ 】

タキロンシーアイ株式会社 〒108-0073 東京都港区三田 3-5-19

人事総務部 総務・広報グループ (担当：山田、白相) TEL 03-6435-0180 MAIL pr@takiron-ci.co.jp